



東京大学病院 精神神経科

2027年度研修生募集

精神保健・臨床心理デイケア研修プログラム

当コースは、厚生労働省に認可された大規模デイケアでの研修を中心に、当事者の価値に寄り添い、医療と他の領域の架け橋となる専門家を養成することを目指しています。この研修制度は形を変えながら30年以上続いており、精神保健医療福祉領域で多くの卒業生が活躍しています。

説明会 12/15（火）16:00~

方法　Zoomによるオンライン開催
時間　1時間程度（予定）
申込　https://forms.gle/C5V8xZc17wsdg3ZVA
締切　2026年12月14日（月）17：00

※説明会にご参加いただかなかった方も応募可能です

出願締切 1/8（金）消印有効

出願書類・出願先など詳細は
https://co-production-training.net/application-a
「2027年度 TICPOC Bコース募集要項」
をご覧ください。

書類選考合格者には日程調整の上実地試験を行います。

【対　象】精神保健医療福祉領域や教育、就労支援領域などで対人支援職を目指す方、または既に従事されており、さらに高度な知識・技術を身につけようとする方（例：臨床心理士、公認心理師、精神保健福祉士、社会福祉士などの有資格者または受験資格を有する方）

【期　間】2年間（2027年4月から2029年3月までのうち相談の上決定）

【曜　日】平日週4、5日程度・8:30～17:00　の中で 曜日、時間　応相談
＊資格取得等のための休み取得可、外部アルバイト可

【内　容】
- **対人支援の実践的学習：** ケースマネジメント、グループ運営（スーパービジョンあり）
- **就労/就学支援・地域支援：** 企業やハローワーク、学生相談室、その他関連施設への同行および連携
- **集団療法の実践：** SST・メタ認知トレーニング・Compassion Focused Therapyの実施
- **多職種連携：** 心理士・精神保健福祉士・作業療法士・看護師・医師・ピアサポートワーカーとの共同創造の実践
- **家族支援：** 家族への面接・家族心理教室の実施
- **講義：** 精神医学、心理支援、心理検査、ケースワーク、グループワーク、精神科リハビリテーション、リカバリー概念、他施設見学等

【定　員】2名程度　【受講料】無料

東京大学　履修証明プログラム（修了者には履修証明書が交付されます）※学位が授与されるものではありません
履修証明についてはコチラ→https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/students/special-activities/rishushoumei.html

応募を検討されている方へ：
21期　修了生　矢島明佳（公認心理士・臨床心理士・精神保健福祉士・社会福祉士）
私が研修を志望したのは、心理系大学院での２年間の学びの後すぐに一人で臨床をする自信がなく、精神科医療の現場で学ぶことでどの領域でも働く自信がつくと思ったからです。２年間の研修が終わるころには医療のほか、教育、福祉、産業などどの分野でも一人で働けるという自信がつきました。それは、研修を通して①患者さんと密に関わり対応の仕方を学べたこと、②精神科医療や心理療法、社会資源などに関する幅広い知識を体験を通して学べたこと、③先輩スタッフの方がどんなときでも細やかに指導してくださったことによると思います。
ぜひご応募いただけたら嬉しいです。

卒業生の進路（一例）：
＜**医療分野**＞東京大学病院、吉祥寺病院、成増厚生病院、昭和大学附属烏山病院、東邦大学医学部附属大森病院、国立国際医療センター国府台病院
＜**地域精神保健分野**＞社会福祉法人本郷の森、足立区江北保健総合センター、豊島区役所、文京区子ども家庭支援センター
＜**産業分野**＞T-PEC株式会社（EAP）
＜**進学**＞東京大学大学院博士課程